

事業概要

令和8年度



広島県立福山高等技術専門校

〒720-0092 福山市山手町六丁目30-1

TEL (084) 951-0260

FAX (084) 951-0261

目 次

1	概 況	1
2	沿 革	2～6
3	施 設 概 要	7
4	機 構	8
5	職 員 現 員	8
6	訓 練 概 況	9～19
(1)	令和8年度 訓練科目・定員及び訓練内容	9～10
(2)	令和8年度訓練生 応募・合格・入校状況	11
(3)	令和8年度訓練生 年齢・学歴・手当別状況	12
(4)	令和8年度訓練生 安定所別入校状況	13
(5)	令和7・8年度 在職者訓練	14
(6)	事業主等の行う職業能力開発の援助事業	15
(7)	令和8年度 年間行事計画	16
(8)	令和7年度訓練生 応募・入校・修了状況	17
(9)	令和7年度訓練生 修了・就職状況	18
(10)	令和7年度訓練生 免許・資格取得状況（校内訓練）	19
7	訓練期間中又は修了後に取得できる資格又は受験資格等	20
	専門校建物配置図・平面図・案内図	21～25

1 概 況

名 称	広島県立福山高等技術専門校
所 在 地	福山市山手町六丁目30-1
設置の目的	新規に学校を卒業した人、転職を希望する人、新たな職業に就こうとする人等に対し、その人が希望する職種について、必要な基礎的知識及び技能を習得させるとともに、在職労働者に対し在職者訓練を実施し、より高度な技能を付与することによって、職業人として有為な労働者を養成し、もって職業の安定と労働者の地位向上を図り、経済社会の発展に寄与することを目的とする。
設置年月日	昭和21年5月31日
事業内容	施設内訓練 委託訓練 在職者訓練 事業主訓練の援助 監督者訓練の援助 技能検定に関する附帯事業
訓練科目	(施設内訓練) 機械システム科、電気設備科、自動車整備科、溶接加工科、建築科 (委託訓練) 介護福祉士養成科、簿記・ビジネスIT科、Webデザイン科、実務者研修科、AI時代の事務員養成・資格取得科、経理ビジネス科、パソコン活用実務科、簿記・ビジネスIT科②、介護・障害福祉実践科、メディカルクラーク科②、AI・DXビジネススキル習得科 Webデザイン科②、AI時代の事務員養成・資格取得科②、実務者研修科②、オフィスビジネス科、経理ビジネス科②、介護・障害福祉実践科②、AI時代の事務員養成・資格取得科③
入 校 資 格	(施設内訓練) ・18歳以上30歳以下の高等学校を卒業した人 自動車整備科 ・18歳以上40歳以下の人 電気設備科 ・18歳以上40歳以下の人 機械システム科 ・40歳以下の人 溶接加工科、建築科 (委託訓練) ・年齢制限なし 簿記・ビジネスIT科、Webデザイン科、実務者研修科、AI時代の事務員養成・資格取得科、経理ビジネス科、パソコン活用実務科、簿記・ビジネスIT科②、介護・障害福祉実践科、メディカルクラーク科②、AI・DXビジネススキル習得科 Webデザイン科②、AI時代の事務員養成・資格取得科②、実務者研修科②、オフィスビジネス科、経理ビジネス科②、介護・障害福祉実践科②、AI時代の事務員養成・資格取得科③ ・高等学校を卒業した人 介護福祉士養成科

2 沿 革

《統合までの福山高等技術専門校》

- 昭和13年 4月 広島県立機械工養成所開設。
- 昭和14年 4月 広島県立機械工訓育所と改称。
- 昭和18年 4月 広島県立機械工養成所と改称。
- 昭和21年 3月 同所廃止。
- 5月 福山機械器具修理工補導所開設。（福山市野上町 福山工業高等学校敷地内）
- 昭和23年 9月 職業安定法の施行により広島県福山公共職業補導所と改称。
- 昭和27年 4月 鋳物工科を増設。
- 昭和31年11月 福山市山手町160-1に移転。
- 昭和33年 7月 職業訓練法の施行により広島県福山職業訓練所と改称。
- 昭和37年 4月 溶接工科及び自動車整備工科を増設し、同実習場を建設。
- 昭和38年 3月 本館を建設。
- 4月 配管工科及び電工科を増設し、同実習場を建設。
- 昭和39年 4月 中高年齢失業者就職促進対策により訓練対象が中高年齢者へ拡大。
板金工科を増設、板金工科実習場及び鍛造場を建設。
- 昭和42年 4月 自動車運転員科を増設。
- 昭和43年 9月 経理事務員科を増設。（委託）
- 昭和44年 4月 機械製図科を増設。
電工科を電気設備科に、経理事務員科を経理科に、自動車運転員科を自動車運転科に改称。
- 10月 職業訓練法改正に伴い広島県立福山専修職業訓練校と改称。
- 昭和45年 4月 電気設備科を電気工事科に、経理科を事務科に改称。
- 昭和46年 3月 寄宿舍（技友寮）を建設し、旧寄宿舍の2階を視聴覚教室に改築。
- 10月 機械科及び鋳造科実習場を改築。
- 昭和50年 7月 事務科を経理事務科に改称。（委託）
- 昭和54年 4月 職業訓練法改正に伴い広島県立福山高等職業訓練校と改称、経理事務科を本校に吸収。
機械科、機械製図科を統合し機械科とし、機械コース、機械製図コースに分ける。
- 昭和55年 4月 機械科のうち機械製図コースを廃止。
鋳造科を金属科に改称するとともに普通課程1類とし、訓練期間2年、板金科を自動車板金科に改称。
- 昭和56年 4月 福祉ヘルパー科を増設し、同実習場を建設。
- 昭和60年 4月 機械科、自動車整備科、能開訓練の廃止。
- 昭和61年 3月 本館1階食堂等を教室2室に改造、食堂を寄宿舍1階に改造。
- 4月 職業訓練法が職業能力開発促進法と改正になり、広島県立福山高等技術専門校と改称。
経理事務科を廃止し、電子計算機科普通課程2類を新設し訓練期間は1年。
- 昭和62年 4月 溶接科、配管科を統合し金属加工科とし、溶接コース、配管コースに分ける。

- 昭和63年 4月 金属科、機械科を統合し機械金属科とし、訓練期間は2年。
- 平成元年 3月 機械金属科2年の実習棟新設、教室棟改修。
- 平成 3年 4月 職業能力開発実施計画に基づき、金属加工科溶接コース、自動車板金科を金属加工科に統合。
養成訓練と能力再開発訓練の統合訓練を廃止し養成訓練に一本化。
(年齢は原則として30才以下に限る)
福祉ヘルパー科の入校時期は従来の7月、1月を4月、10月に変更。
(平成3年度は暫定措置として、10月入校のみ)
自動車整備科の訓練対象者を中学校卒業から高等学校卒業者又は中学校卒業後3年以上の者に変更。
金属加工科配管コースを建築設備科に、電気工事科を電気設備科に、電子計算機科を情報システム科に改称。
- 平成 4年 3月 名称、位置条例の改正により、尾道高等技術専門校及び府中高等技術専門校を福山高等技術専門校に統合。
- 平成 5年 4月 福祉ヘルパー科を介護サービス科に改称。
- 平成 6年 3月 本館棟、実習棟-2 新築工事完了。
- 平成 7年 3月 実習棟-1 新築工事完了。尾道教室及び府中教室の廃止により移転統合完了。

《統合までの尾道高等技術専門校》

- 昭和14年10月 広島県尾道職業紹介所附設補導所として、尾道市土堂町に設立。事務・製図の補導を開始。
- 昭和17年 3月 同上廃止。
- 昭和18年 3月 御調郡向島町に広島県鋳打工補導所を設立。鋳打工の補導を開始。
- 昭和20年 9月 終戦により同上廃止。
11月 同上の跡に広島県建築工補導所を設立。建築工の補導を開始。
- 昭和21年 5月 広島県尾道建築工補導所と改称。
10月 広島県尾道職業補導所と改称。
- 昭和22年10月 家具科増設。
- 昭和23年12月 職業安定法施行により広島県尾道公共職業補導所と改称。
- 昭和24年 4月 家具科廃止。
- 昭和25年 4月 左官科新設。
- 昭和26年 4月 建築科に左官科を統合し、左官科を廃止。
- 昭和27年 4月 行政整理に伴う離職者対策として臨時に経理事務員科増設。
(尾道公共職業安定所2階の一部借用)
- 昭和28年 4月 経理事務員科を正規科目として承認。
- 昭和30年 3月 尾道市吉和町462の1に移転。
- 昭和31年 4月 左官科を独立科として増設。
- 昭和33年 7月 職業訓練法施行により広島県尾道職業訓練所と改称。
- 昭和34年 4月 寄宿舍新築落成、訓友寮と名づける。
経理事務員科を事務員科、建築科を建築大工科とそれぞれ改称(定員各々30名)、左官科定員25名に増員。
- 昭和37年 2月 和文タイプ教室増築。

- 昭和37年 4月 事務員科定員50名に増員。
 11月 溶接科（失対適格者）新設。（定員30名）
 12月 溶接実習場完成。
- 昭和38年 4月 溶接科定時制増設。（定員30名）
- 昭和39年 2月 速成自動車運転員科委託訓練開始。（中高年齢者）
 （定員20名、期間2か月、委託先 御調郡向島町 広島県尾道自動車学校）
 4月 事務員科を第一事務員科（一般定員30名）、第二事務員科（中高年齢者定員30名）に分科。
 左官科、建築大工科共一般20名、中高年齢者10名に各々定員を区分。製かん科、左官科実習場それぞれ新築落成、建築大工科実習場移築。
 7月 製かん科新設。（中高年齢者定員30名）
- 昭和41年 4月 建築大工科（一般転職の場合混合訓練廃止）一般訓練のみとなる。
- 昭和42年 3月 施設の移転敷地買収。（尾道市栗原町1525の2）（面積13、338.08㎡）
 4月 製かん科に養成課程新設。（養成10名、転換20名となる）
 建築大工科に転換課程再設。（養成20名、転換10名となる）
- 昭和44年 4月 製かん科は第一溶接科と科目変更。（養成20名、転換10名）
 従来の溶接科は第二溶接科と改称、事務員科を事務科に、建築大工科を建築科に、自動車運転員科を自動車運転科に、それぞれ科目名称変更、自動車運転科定員10名、期間2か月（年間延60名）に変更。
 10月 職業訓練法の改正により広島県立尾道専修職業訓練校と改称。
- 昭和45年 4月 第一溶接科は養成のみ30名、建築科は養成20名、能開20名、事務科は養成30名、能開20名に定員変更。
 新庁舎落成、尾道市栗原町1525の2に移転。
- 昭和46年 4月 第一溶接科定員養成40名に定員変更。
- 昭和47年 4月 第一溶接科定員養成30名に定員変更。
- 昭和50年 3月 定時制溶接科廃止。
 4月 事務科を一般事務科と名称変更。
- 昭和53年 8月 緊急特別訓練（委託）開始。
 9月 第二溶接科廃止。
 10月 左官科（短期）訓練開始、定員30名。
- 昭和54年 4月 広島県立尾道高等職業訓練校と改称。
- 昭和55年 3月 左官科（短期）廃止。
 4月 一般事務科を販売事務科と名称変更。
 家屋営繕科訓練開始、定員30名。
 10月 家屋営繕科高年齢者特別訓練定員20名 実施。
- 昭和56年 6月 造園科高年齢者特別訓練定員20名 実施。
- 昭和57年 4月 家屋営繕科定員30名を定員20名に変更。
 6月 造園科高年齢者特別訓練定員20名 実施。
- 昭和58年 4月 販売事務科を一般事務科と名称変更。
- 昭和60年 4月 建築科、左官科を建築科（建築コース・左官コース）に変更。それぞれのコースの定員20名。（養成10名、能開10名）

家屋営繕科（能開）定員20名を定員30名に変更。

- 昭和61年 4月 広島県立尾道高等技術専門校と改称。
造船不況対策特別訓練実施。園芸科他12科定員275名。
- 昭和62年 4月 一般事務科をOA事務科と名称変更。（定員50名）
緊急能力開発対策特別訓練実施。造園科他21科定員287名。
- 昭和63年 4月 労働移動促進訓練実施。
造園科（尾道市・定員12名）
造園科（因島市・定員23名）
自動車運転科（大型1種・定員30名）
大型特殊自動車運転科（定員20名）
車両系建設機械運転科（定員15名）
フォークリフト運転科（定員10名）
クレーン運転科（定員10名）
- 平成元年 4月 溶接科・家屋営繕科を建築保全科（鉄工コース・営繕コース）に変更、定員各コース20名。（能開）
- 平成 2年 4月 (1) 建築保全科の鉄工コース・営繕コースを統合し、建築保全科に一本化。
（定員 前期30名 後期25名）
(2) OA事務科の定員を40名に変更。（養成30名、能開10名）
- 平成 3年 4月 (1) 建築保全科を廃止。
(2) 建築科建築コースを建築科に名称変更。（定員 養成20名）
(3) 建築科左官コースを左官科に名称変更するとともに訓練期間を6か月に
変更。（定員 能開前期15名 後期15名）
(4) OA事務科の定員の変更。（養成25名）
- 平成 4年 4月 統合により広島県立福山高等技術専門校尾道教室と改称。
- 平成 7年 3月 尾道教室の廃止により移転統合完了。

《統合までの府中高等技術専門校》

- 昭和21年 8月 復員軍人、海外引揚げ者、戦災被災者、軍需産業離職者等の職業安定対策の一環として、府中市元町423番地に、土地建物、機械類を借受け、広島県府中建具補導所として、建具科1科で発足した。
- 昭和22年 4月 家具科を新設する。
- 昭和23年 4月 職業安定法の施行に伴い、広島県府中公共職業補導所と改称する。
- 昭和24年 4月 借受中の土地、建物、機械類等を買収し、建具、家具料を統合し、木工科とする。
- 昭和26年 4月 定員50名を40名に減員する。
- 昭和33年 7月 職業訓練法の施行に伴い、広島県府中職業訓練所と改称する。
- 昭和39年 7月 中高年齢者就職促進対策として、木工第二科（木工塗装）を新設する。
- 昭和40年 4月 中高年齢者就職促進対策の一環として、自動車運転員科を新設、府中自動車学校に訓練を委託して実施する。
- 昭和41年 7月 木工第二科を、塗装科に改める。
- 昭和42年 5月 私有地であった現在地と、敷地を交換して庁舎等を新築・移転する。
- 昭和44年10月 広島県立府中専修職業訓練校と改称する。
- 昭和45年 4月 塗装科の訓練期間を6か月に変更する。

- 昭和51年 4月 木工科定員40名を50名に増員する。
- 昭和53年 3月 緊急特別訓練として、一般事務科（定員20名）の委託訓練を実施する。
- 昭和54年 4月 広島県立府中高等職業訓練校と改称する。
木材工芸科を新設する。
- 昭和55年 6月 緊急特別訓練として、一般事務科（定員30名）の委託訓練を実施する。
- 昭和57年 4月 木工科を木製家具科に改める。
塗装科を職業転換訓練課程から普通訓練課程に改める。
- 昭和61年 4月 広島県立府中高等技術専門校と改称する。
木材工芸科、塗装科を木材工芸科工芸コース・木材工芸科塗装コースに改める。
木材工芸科定員50名（工芸コース30名・塗装コース20名）に減員する。
- 昭和62年 4月 緊急能力開発対策
能力再開発訓練（施設内）実施する。木製家具科2名
- 11月 緊急能力開発対策特別訓練（校外委託）実施する。
家具インテリア科2名・ホームヘルパー科1名・造園科2名
- 昭和63年 7月 労働移動促進訓練の一環として、造園科の委託訓練を実施する。
- 平成 2年 4月 木材工芸科塗装コースを廃止する。木材工芸科を定員50名にする。
- 平成 3年 4月 木製家具科（養成訓練）20名、木材工芸科（能力再開発訓練）前期30名、後期30名とする。
- 平成 4年 4月 統合により広島県立福山高等技術専門校府中教室と改称。
- 平成 7年 3月 府中教室の廃止により移転統合完了。

《統合後の福山高等技術専門校》

- 平成 7年 4月 建築設備科、木製家具科の訓練課程を専修から短期に転換。
- 平成 8年 4月 左官科の対象者を離転職者から中学校卒業者へ変更、訓練期間は1年。
- 平成 9年 4月 木製家具科をインテリアクラフト科に、左官科を左官タイル科に改称。
- 平成13年 4月 機械金属科を機械システム科と改称し、訓練期間を1年に変更。
11月 住居表示変更により、福山市山手町160-1を福山市山手町六丁目30-1に改称。
- 平成14年 4月 自動車整備科の訓練期間を2年に変更。OA事務科の訓練期間を6か月に変更。
建築設備科を住宅設備メンテナンス科と改称し、訓練期間を6か月に変更。
木材工芸科を廃止。
- 平成15年 3月 寄宿舎（技友寮）の休止。
- 平成17年 4月 デュアルシステム1年課程として、住宅設備メンテナンス科・介護サービス科各5名実施する。
- 平成18年 4月 左官タイル科平成18年度休止。
- 平成18年 4月 デュアルシステム1年課程介護サービス科廃止。
- 平成19年 4月 左官タイル科平成19年度休止。
- 平成20年 4月 デュアルシステム1年課程住宅設備メンテナンス科、インテリアクラフト科、左官タイル科廃止。
建築科を住宅リフォーム科に改称し普通課程と短期課程に変更。
金属加工科を溶接加工科に改称し普通課程と短期課程に変更。
10月 医療介護事務科を新設。
- 平成21年 4月 OA事務科をOAビジネス科に改称し、定員を20名にする。
介護サービス科の定員を20名にする。
- 平成24年 4月 情報システム科、OAビジネス科、医療介護事務科、介護サービス科の4科を廃止。
- 平成25年 4月 住宅リフォーム科を建築科に改称。
- 平成28年 4月 建築科の定員を10名にする。
住宅設備メンテナンス科を募集停止する。
- 平成29年 4月 住宅設備メンテナンス科を廃止する。
- 令和 6年 4月 機械システム科の定員を10名にする。

3 施設概要

令和8年4月1日現在

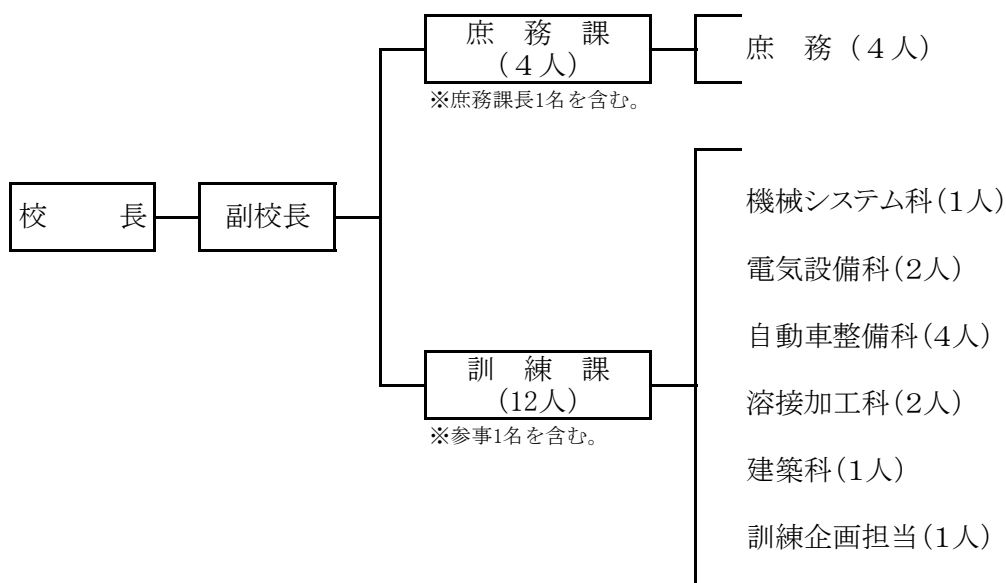
- (1) 土地 13718.35㎡
 (2) 建物

区分		構造	建築年月日	建築面積 ㎡	延べ面積 ㎡
本館棟		鉄筋コンクリート造4階建	H 6.3.31	1,087.49	3,987.37
1階	庶務課・訓練課				
	校長室・相談室・会議室等				
2階	自動車整備科教室(2年)				
	電気設備科教室				
	機械システム科教室				
	建築科教室				
	キャリア形成支援室				
	視聴覚教室等				
	多目的教室				
3階	CAI教室				
	溶接加工科教室				
	自動車整備科教室(1年)				
	研修室				
	パソコン室				
4階	製図室				
アリーナ					
実習棟1		鉄筋コンクリート造2階建	H 7.3.31	1,606.48	2,527.82
1階	自動車整備科実習場				
	建築科実習場				
2階	電気設備科実習場				
	自動車整備科実習場・教室				
実習棟2		鉄筋コンクリート造2階建	H 6.3.31	1446.8	2371.02
1階	機械システム科実習場				
			溶接加工科実習場		
機械システム科機械加工実習棟		鉄骨造平屋建	H元.3.13	766.67	766.67
機械システム科鑄造実習棟		鉄骨平屋スレート	S38.3.31	302.40	302.40
旧介護サービス科棟		鉄筋コンクリート2階建	S56.3.31	275.55	510.00
旧寄宿舎		鉄筋コンクリート3階建	S46.3.31	294.02	848.72
車庫		鉄骨造平屋建	H 6.3.31	33.32	33.32
自転車置場		鉄骨造平屋建	H 6.3.31	100.80	100.80
渡廊下		鉄骨造平屋建	H 6.3.31	88.60	88.60
危険物倉庫		鉄筋コンクリート造平屋建	H 6.3.31	21.00	21.00
ポンプ室受水槽		鉄筋コンクリート造平屋建	H 6.3.31	18.00	18.00
渡廊下		鉄筋コンクリート造2階建	H 7.3.31	33.38	33.38
模擬家屋		鉄筋コンクリート造平屋建	H 7.3.31	19.44	20.19
計				6,093.95	11,629.29

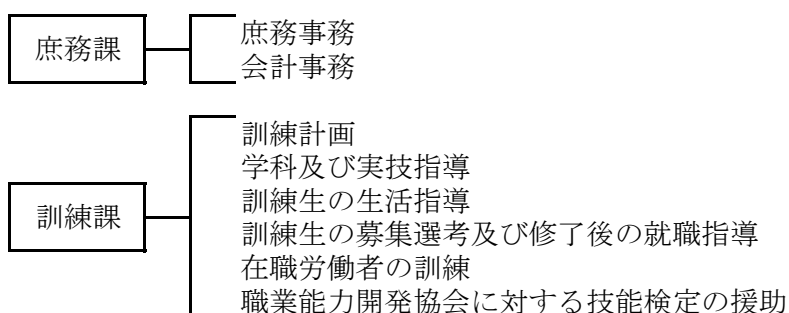
(注)建物配置図・平面図(P21~25)参照

4 機 構

令和8年4月1日現在



事務分掌



5 職員現員

区分	校	副	課	参	主	主	訓	主	主	主	技	計	精	委	職	備
	長	校	長	事	幹	査	員	任	任	事	師					
前年度末現在	1	1	1	1	1	2	6	5	1			19	1	5	2	
現 員	庶務課	1		1			2		1			5				
	訓練課		1	(1)	1		9	2				13	1	5	2	副校長が課長を兼務
	合計	1	1	1	1	0	2	9	3	0		18	1	5	2	

6 訓練概況

(1) 令和8年度訓練科目・定員及び訓練内容

ア 施設内訓練

訓練科目	訓練期間	訓練課程	定員	訓練時間数	訓練内容
機械システム科	1年	普通課程	10	1,404	素材作り（鋳造）から数値制御・汎用工作・機械操作及び加工までを主とした実習を通してメカトロ機械を含む生産技術システムを学び機械に関する幅広い知識・技術を習得します。
電気設備科	1年	普通課程	20	1,404	電気理論をはじめ、法規にいたるまでの電気に関する知識を学科で習得し、配線工事や電気機器の修理法等を実習によって習得します。
自動車整備科	2年	普通課程	1年 20 2年 20	2,804	自動車工学、自動車整備法などの学科を通じ専門知識を習得し、整備機器の使用法、自動車の点検、分解、組立、調整法を実技を通じ習得します。
溶接加工科	1年	普通課程 短期課程	20	1,404	産業界において、時代に対応した中堅の技能者になるために、金属加工における板金・塗装（一般工業板金加工、塗装）・溶接（アーク溶接、ガス溶接、ガス切断）の知識・技術を習得します。
建築科	1年	普通課程 短期課程	10	1,404	木造在来軸組構法を主体とした建築工事における計画・設計・施工についての基本的な知識を習得し、伝統的な鑿（のみ）や鉋（かんな）などから各種電動工具を使いこなし建築現場で即戦力となる大工技能を習得します。

(注) 溶接加工科、建築科においては、訓練生が、入校年度の4月1日で18歳未満は短期課程、18歳以上は普通課程となっている。

イ 委託訓練

離転職者委託訓練（普通課程）

訓練科目	訓練期間	定員	委託先（訓練場所）
介護福祉士養成科	2年（1年） （2年）	10 10	社会福祉法人尾道さつき会（尾道福祉専門学校）

離転職者委託訓練（短期課程）

訓練科目	訓練期間	定員	委託先（訓練場所）
簿記・ビジネスIT科	3か月	15	学校法人穴吹学園（穴吹カレッジキャリアアップスクール）
Webデザイン科	4か月	20	㈱グローバルキャリア研究所（IGCジョブアカデミー）
実務者研修科	6か月	15	陽気㈱（教育・研修センターようき）
メディカルクラーク科	3か月	15	㈱ニチイ学館（福山支店福山校）
AI時代の事務員養成・資格取得科	4か月	15	日本コンピューターシステム㈱
経理ビジネス科	4か月	15	㈱建築資料研究社岡山支店福山営業所（日建学院福山校）
パソコン活用実務科	3か月	15	ミイク㈱（福山中央公園前カルチャールーム）
簿記・ビジネスIT科②	3か月	15	学校法人穴吹学園（穴吹カレッジキャリアアップスクール）
介護・障害福祉実践科	6か月	15	学校法人福山医療学園（福山キャリア教育センター）
メディカルクラーク科②	3か月	15	㈱ニチイ学館（福山支店福山校）
AI・DXビジネススキル習得科	3か月	15	学校法人福山医療学園（福山キャリア教育センター）
Webデザイン科②	4か月	20	㈱グローバルキャリア研究所（IGCジョブアカデミー）
AI時代の事務員養成・資格取得科②	3か月	15	日本コンピューターシステム㈱
実務者研修科②	6か月	15	陽気㈱（教育・研修センターようき）
オフィスビジネス科	4か月	15	ミイク㈱（福山中央公園前カルチャールーム）
経理ビジネス科②	3か月	15	㈱建築資料研究社岡山支店福山営業所（日建学院福山校）
介護・障害福祉実践科②	6か月	15	学校法人福山医療学園（福山キャリア教育センター）
AI時代の事務員養成・資格取得科③	3か月	15	日本コンピューターシステム㈱

(2) 令和8年度訓練生 応募・合格・入校状況

令和8年4月7日現在

訓練科目	訓練期間	訓練課程	定員	応募者数	合格者数		入校者数		女性	新高卒		
					女性	新高卒	女性	新高卒				
機械システム科	1年	普通課程	10	10	2	7	10	2	7	10	2	7
電気設備科	1年	普通課程	20	15	2	6	12	2	4	12	2	4
自動車整備科	2年	普通課程	20	20	1	14	19	1	13	19	1	13
溶接加工科	1年	普通課程	20	11	2	7	12	2	8	12	2	8
		短期課程		2	0	0	2	0	0	2	0	0
建築科	1年	普通課程	10	5	0	4	5	0	4	5	0	4
		短期課程		1	0	0	1	0	0	1	0	0
合計		普通課程	80	61	7	38	58	7	36	58	7	36
		短期課程		3	0	0	3	0	0	3	0	0
		計	80	64	7	38	61	7	36	61	7	36

※第2志望で合格した者については、応募は第1志望の訓練科、合格・入校は第2志望の訓練科としている。

(3) 令和8年度訓練生 年齢・学歴・手当別状況

令和8年4月7日現在

区分 訓練科目	訓練課程	定員	入校者数	年 齢 別								学 歴 別				手 当 別					
				女性数	20歳未満			20 24	25 29	30 34	35	小計	中卒	高卒	短大・大学卒	小計	訓練手当	雇用保険等	その他	なし	小計
					新規中卒	新規高卒	その他														
機械システム科	普通課程	10	10	2	0	7	0	0	1	0	2	10	0	9	1	10	0	1	0	9	10
電気設備科	普通課程	20	12	2	0	4	1	3	1	2	1	12	1	9	2	12	0	2	1	9	12
自動車整備科 (1年生)	普通課程	20	19	1	0	13	2	4	0	0	0	19	0	19	0	19	0	2	0	17	19
溶接加工科	普通課程	20	12	2	0	8	0	3	0	1	0	12	0	9	3	12	0	2	0	10	12
	短期課程		2	0	1	0	1	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	0	0	0	2
建築科	普通課程	10	5	0	0	4	0	0	1	0	0	5	0	4	1	5	0	0	1	4	5
	短期課程		1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1
合計	普通課程	80	58	7	0	36	3	10	3	3	3	58	1	50	7	58	0	7	2	49	58
	短期課程		3	0	2	0	1	0	0	0	0	3	3	3	0	0	3	0	0	0	3
	計	80	61	7	2	36	4	10	3	3	3	61	4	50	7	61	0	7	2	52	61

(4) 令和8年度訓練生 安定所別入校状況

令和8年4月7日現在

区分 訓練科目	訓練課程	定員	入校者数	公 共 職 業 安 定 所 別												
				福 山	尾 道	三 原	府 中	竹 原	広 島	広 島 東	広 島 西 条	三 次	庄 原	県 外	合 計	
機械システム科	普通課程	10	10	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
電気設備科	普通課程	20	12	8	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	12
自動車整備科 (1年生)	普通課程	20	19	11	4	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	19
溶接加工科	普通課程	20	12	10	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	短期課程		2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
建 築 科	普通課程	10	5	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	短期課程		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合 計	普通課程	80	58	42	8	1	4	1	0	0	1	0	0	1	58	
	短期課程		3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	計	80	61	44	9	1	4	1	0	0	1	0	0	1	61	

(5) 在職者訓練

令和7年度在職者訓練実施状況

訓練課程	訓練科名	専攻科 (講 座 目 名)	昼夜等の別	開催数	1回の訓練時間(H)	1回の定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	備考
	機械加工科	汎用旋盤技術	昼	1	18	10	10	10	オーダーメイド型
	電気工事科	第一種電気工事士受験学科対策講習	休	1	12	20	0	0	中止
	電気工事科	第一種電気工事士受験実技対策講習	休	1	12	15	2	1	
	建設機械整備科	建設機械整備技能検定受検対策講習	休	1	12	20	11	10	
	溶接科	溶接技能講習 I	休	1	12	10	10	0	オーダーメイド型
計				5	66	75	33	21	

令和8年度在職者訓練実施計画

訓練課程	訓練科名	専攻科 (講 座 目 名)	昼夜等の別	開催数	1回の訓練時間(H)	1回の定員(人)	備考
	機械加工科	汎用旋盤技術	昼	1	18	10	オーダーメイド型
	電気工事科	第一種電気工事士受験学科対策講習	休	1	12	20	
	電気工事科	第一種電気工事士受験実技対策講習	休	1	12	15	
	建設機械整備科	建設機械整備技能検定受検対策講習	休	1	12	20	
	溶接科	溶接技能講習	休	1	12	10	オーダーメイド型
計				5	66	75	

(6) 事業主等の行う職業能力開発の援助事業

平成23年度実施状況

実施団体	訓練教科	訓練時間	派遣講師
福山溶接協会	溶接評価試験学科事前講習	7時間	溶接加工科職員
スズキ中国販売(株)	手溶接, 半自動検定試験準備講習	7時間	溶接加工科職員

平成26年度実施状況

実施団体	訓練教科	訓練時間	派遣講師
メック広島(株)	普通ボイラー溶接士実技講習	12時間	溶接加工科職員

平成27年度実施状況

実施団体	訓練教科	訓練時間	派遣講師
メック広島(株)	普通ボイラー溶接士実技講習	6時間	溶接加工科職員

平成28年度実施状況

実施団体	訓練教科	訓練時間	派遣講師
広島県中小企業同友会呉支部	安全・労働災害	1.5時間	溶接加工科職員

平成29年度実施状況

実施団体	訓練教科	訓練時間	派遣講師
(株)御幸鉄工所	手溶接, 半自動溶接等の基本操作指導	6時間	溶接加工科職員

平成30年度実施状況

実施団体	訓練教科	訓練時間	派遣講師
株式会社エヌテック	TIG溶接等の基本操作指導	6時間	溶接加工科職員

(7) 令和8年度 年間行事計画（施設内訓練）

月	日	行 事	備 考
4月	7日	訓練生入校式	
	13日	交通安全講話	
	17日	訓練生健康診断	
5月	20日	消防避難訓練	
	20～22日	在職者訓練（汎用旋盤技術）	
6月	4日	指導員研修	
7月	4日、5日	在職者訓練（建設機械整備技能検定受検対策講習）	
	31日	オープンスクール	
8月	3日～16日	訓練生夏休み	
	29日	在職者訓練（溶接技能講習Ⅰ）	
9月	5日	在職者訓練（溶接技能講習Ⅰ）	
	18日	第1期選考応募受付開始	
	19日、26日	在職者訓練（第一種電気工事士受験学科対策講習）	
10月	17日	技能祭	
	30日	第1期選考応募受付締切	
11月	7日、14日	在職者訓練（第一種電気工事士受験実技対策講習）	
	11日	ひろしま技能フェア	
	17日	第1期選考日	
	27日	第1期選考合格発表日	
12月	25日～ (1月5日)	訓練生冬休み	
1月	4日	第2期選考応募受付開始	
2月	9日	第2期選考応募受付締切	
	25日	第2期選考日	
3月	5日	第2期選考合格発表日	
	18日	訓練生修了式	
	25日	入校手続(令和9年度生)	

(8) 令和7年度訓練生 応募・入校・修了状況

令和8年4月30日現在

訓練課程	訓練科名	期間	入校月	定員	応募者数	入校者数		中退者数	就職者数		修了者				
						女性数	女性数		関連	7年度	6年度	5年度			
施設内訓練 普通	機械システム科	1年	4月	10	11	0	11	0	6	6	5	5	1	6	
	電気設備科	1年	4月	20	16	1	14	1	1	1	0	13	10	15	
	自動車整備科(1年)	2年	4月	20	22	1	17	1	6	1	0	11	15	15	
	自動車整備科(2年)			20	21	1	19	1	5	1	0	13	15	9	
普通・短期	溶接加工科	1年	4月	20	5	0	4	0	0	0	0	4	7	5	
	1				0	1	0	0	0	0	1	1	0		
	建築科	1年	4月	10	6	0	6	0	3	1	1	3	7	4	
					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計					100	82	3	72	3	21	10	6	50	56	54
施設外委託訓練	普通	介護福祉士養成科(1年)	2年	4月	10	7	6	7	6	2	0	0	8	-	-
		介護福祉士養成科(2年)			10	9	4	8	4	1	0	0	7	-	-
		ITビジネス学科(1年)			5	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	短期	P C簿記会計事務科	3か月	5月	20	25	22	20	19	2	1	0	18	-	-
		Webデザイン科	4か月	5月	20	25	21	20	17	1	0	0	19	-	-
		実務者研修科	6か月	6月	20	16	11	14	10	0	0	0	14	-	-
		メディカルクラーク科	3か月	6月	20	9	9	8	8	0	0	0	8	-	-
		パソコン活用実務科	3か月	7月	20	9	7	8	6	0	0	0	8	-	-
		即戦力事務員養成PC資格取得科	4か月	7月	20	6	6	0	0	0	0	0	0	-	-
		経理ビジネス科	4か月	7月	20	16	13	11	10	3	3	2	8	-	-
		介護実務者研修・介護事務科	6か月	8月	20	17	8	14	7	2	1	0	12	-	-
		簿記・ビジネスIT科	3か月	9月	20	16	15	16	15	2	2	1	14	-	-
		メディカルクラーク科②	3か月	9月	20	11	9	8	7	1	1	1	7	-	-
		デジタルビジネスパソコン科	3か月	10月	20	12	7	11	7	1	0	0	10	-	-
		Webデザイン科②	4か月	10月	20	17	12	16	12	1	0	0	15	-	-
		オフィスビジネス科	4か月	11月	20	13	12	12	11	0	0	0	12	-	-
		即戦力事務員養成PC資格取得科②	3か月	12月	20	17	15	14	12	1	0	0	13	-	-
		初任者研修科	3か月	12月	15	12	4	8	3	0	0	0	8	-	-
		簿記・ビジネスIT科②	3か月	1月	20	21	18	19	16	3	2	1	16	-	-
		介護実務者研修・介護事務科②	6か月	2月	20	14	9	13	8	0	0	0	-	-	-
即戦力事務員養成PC資格取得科③	3か月	3月	20	12	10	10	9	1	0	0	-	-	-		
小計					380	284	218	237	187	21	10	5	197	-	-
合計					480	366	221	309	190	42	20	11	247	56	54

※自動車整備科、介護福祉士養成科1年の修了者数及び2年の入校者数は、進級者数である。

※第2志望で合格した者については、応募は第1志望の訓練科、合格・入校は第2志望の訓練科としている。

(9) 令和7年度訓練生 修了・就職状況

令和8年4月30日現在

	訓練科名	訓練期間	定員	修了者数	就 職 者												未就職者		
					合 計				就 業 形 態 等										
									雇 用				自 営						
					うち関連		うち関連		うち関連		うち関連								
人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)				
施設内訓練	普通	機械システム科	1年	10	5	5	100	5	100	5	100	5	100	0	0	0	0	0	0
		電気設備科	1年	20	13	12	92	12	100	12	100	12	100	0	0	0	0	0	0
		自動車整備科	2年	20	13	13	100	13	100	13	100	13	100	0	0	0	0	0	0
	普通・短期	溶接加工科	1年	20	4	4	100	4	100	4	100	4	100	0	0	0	0	0	0
			1	1	100	1	100	1	100	1	100	0	0	0	0	0	0	0	
		建築科	1年	10	3	3	100	3	100	3	100	3	100	0	0	0	0	0	0
				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小 計		80	39	38	97	38	100	38	100	38	100	0	0	0	0	0	0	
施設外委託訓練	普通	介護福祉士養成科(6年度入校)	2年	10	7	5	71	5	100	5	100	5	100	0	0	0	0	2	29
	短期	P C 簿記会計事務科	3か月	20	18	12	67	12	100	12	100	12	100	0	0	0	0	6	33
		W e b デザイン科	4か月	20	19	16	84	10	63	6	38	3	50	10	63	7	70	3	16
		実務者研修科	6か月	20	14	8	57	5	63	8	100	5	63	0	0	0	0	6	43
		メディカルクラーク科	3か月	20	8	7	88	6	86	7	100	6	86	0	0	0	0	1	12
		パソコン活用実務科	3か月	20	8	6	75	6	100	6	100	6	100	0	0	0	0	2	25
		経理ビジネス科	4か月	20	8	7	88	6	86	7	100	6	86	0	0	0	0	1	12
		介護実務者研修・介護事務科	6か月	20	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	100
		簿記・ビジネスIT科	3か月	20	14	9	64	8	89	9	100	8	89	0	0	0	0	5	36
		メディカルクラーク科②	3か月	20	7	5	71	3	60	4	80	3	75	1	20	0	0	2	29
		デジタルビジネスパソコン科	3か月	20	10	8	80	5	63	7	88	5	71	1	13	0	0	2	20
		W e b デザイン科②	4か月	20	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	100
		オフィスビジネス科	4か月	20	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	100
		即戦力事務員養成PC資格取得科②	3か月	20	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	100
		初任者研修科	3か月	15	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	100
		簿記・ビジネスIT科②	3か月	20	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	100
		介護実務者研修・介護事務科②	6か月	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
即戦力事務員養成PC資格取得科③	3か月	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小 計		335	182	78	72	61	78	66	85	54	82	12	15	7	58	104	95	
	合 計		415	221	116	78	99	85	104	90	92	88	12	10	7	58	104	70	

(10) 令和7年度訓練生 免許・資格取得状況 (施設内訓練)

令和8年4月30日現在

訓練科名	検定主催者名	検定免許別		受験者数	合格者数	合格率(%)	備考
		名称	級別等				
機械システム科	厚生労働省	技能検定(普通旋盤作業)	3級	11	11	100.0	
電気設備科	(一財)電気技術者試験センター	電気工事士	第1種	13	12	92.3	
			第2種	13	13	100.0	
	(一財)消防試験研究センター	消防設備士	乙種	9	2	22.2	
	(一財)日本データ通信協会	工事担任者	第二級 デジタル通信	13	8	61.5	
自動車整備整備科	(一社)日本自動車整備振興会連合会	自動車整備士(ガソリン)	2級	13	13	100.0	
		自動車整備士(ジーゼル)	2級	13	13	100.0	
	(一社)広島県自動車整備振興会	低圧電気取扱い特別講習修了証		14	14	100.0	
溶接加工科	(一社)日本溶接協会	J I S 溶接技術検定	A-2 F	5	5	100.0	
			S A-2 F	5	3	60.0	
			T N-F	4	4	100.0	
建築科	厚生労働省	技能検定(建築大工作業)	2級	3	2	66.7	
			3級	5	4	80.0	
	(一社)全国建築CAD連盟	建築CAD検定	2級	2	0	0.0	
			3級	2	1	50.0	
	国都交通省	2級建築施工管理技術検定	第一次検定	0	0	-	
	福山高等技術専門学校	携帯用丸のこ盤作業従事者安全教育		5	5	100.0	
	福山高等技術専門学校	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育		4	4	100.0	
福山高等技術専門学校	足場の組立て等の業務に係る特別教育		4	4	100.0		
自動車整備科	(一財)消防試験研究センター	危険物取扱者	乙種第4類	19	9	47.4	
自動車整備科	(公社)広島県労働基準協会	ガス溶接技能講習修了証		17	16	94.1	
溶接加工科	福山高等技術専門学校			4	4	100.0	
自動車整備科	(公社)広島県労働基準協会	アーク溶接特別教育修了証		17	17	100.0	
溶接加工科	福山高等技術専門学校			4	4	100.0	
機械システム科	ニューレジストン(株)	自由研削砥石特別教育修了証		11	11	100.0	
自動車整備科	福山高等技術専門学校			0	0	0.0	

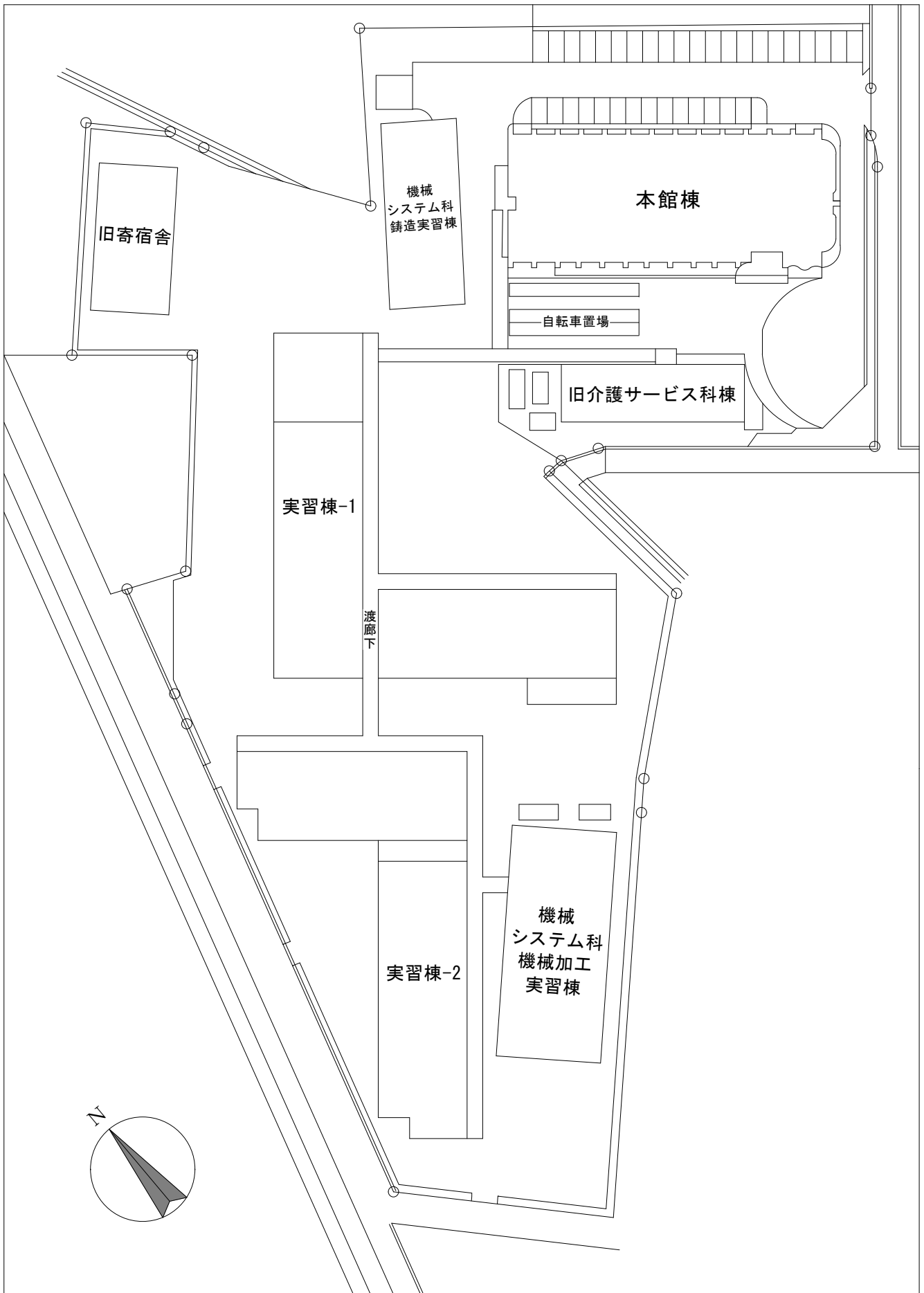
※自動車整備科(2年課程)は修了までに取得した資格を記載

7 訓練期間中又は修了後に取得できる資格又は受験資格等

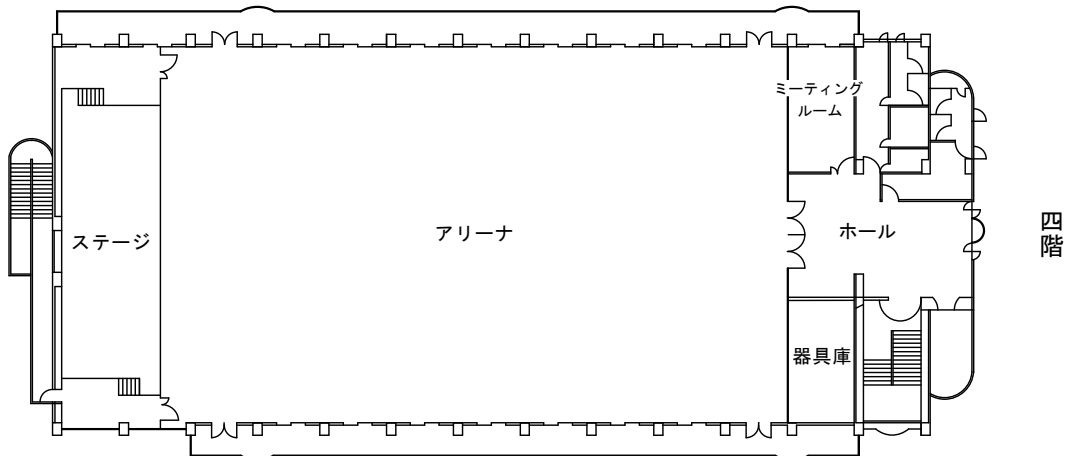
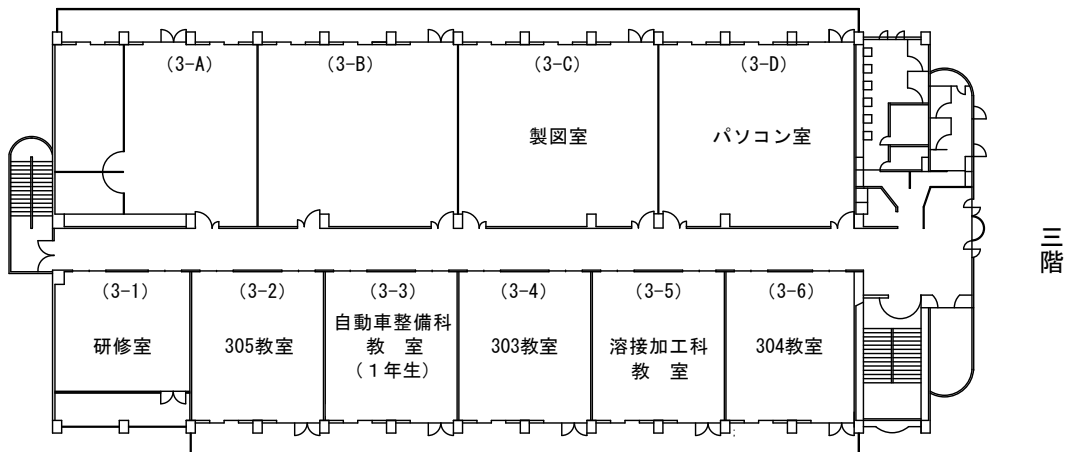
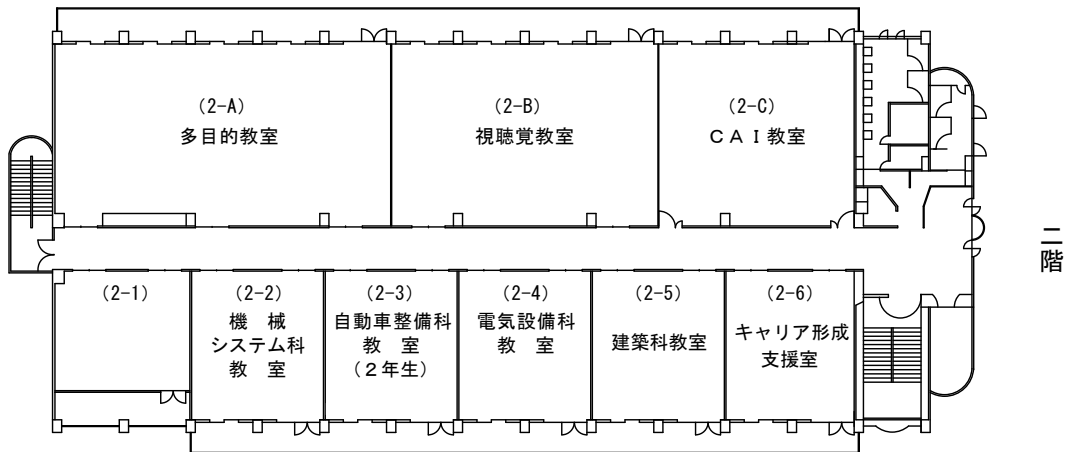
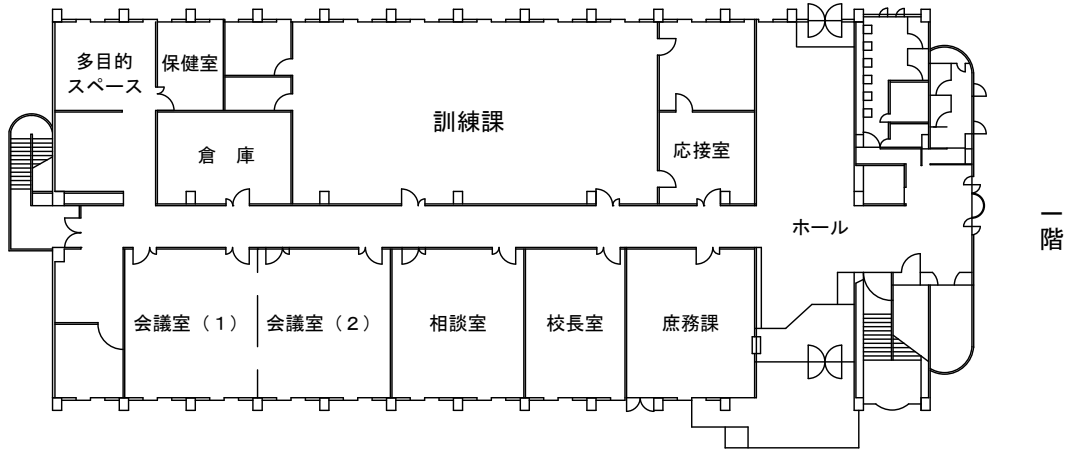
	機械システム科	電気設備科	自動車整備科	溶接加工科	建築科
◎訓練中に受験準備を行い、受験・合格により取得できる資格					
溶接技能者評価試験JIS検定				○	
アーク溶接特別教育修了証			※	○	
ガス溶接技能講習修了証			※	○	
第一種電気工事士		○			
消防設備士乙種					
危険物取扱者乙種第4類			○		
工事担任者		○			
建築CAD検定(準2級, 2級)					※
3級技能検定(機械加工)	○				
3級技能検定(建築大工)					※
2級技能検定(建築大工)					○
自由研削砥石特別教育修了証	○		※		
低圧電気取り扱い特別講習修了証			※		
中古自動車査定士技能検定			※		
携帯用丸のこ盤作業従事者安全教育					○
足場の組立て等の業務に係る特別教育					○
フルハーネス型安全帯使用作業特別教育					○
2級建築施工管理技術検定 第一次検定					※
◎訓練修了により取得できる資格(指定養成施設)					
第二種電気工事士(学科・実技免除)		○			
◎訓練修了により取得できる受験資格(指定養成施設)					
2級自動車整備士【総合】 (修了後2年間の実技免除)			○		
2級建築士・木造建築士 (実務経験の短縮 7年→0年(普通課程))					○

【凡例】○：全員受験を想定して訓練を行います。
※：希望者のみ

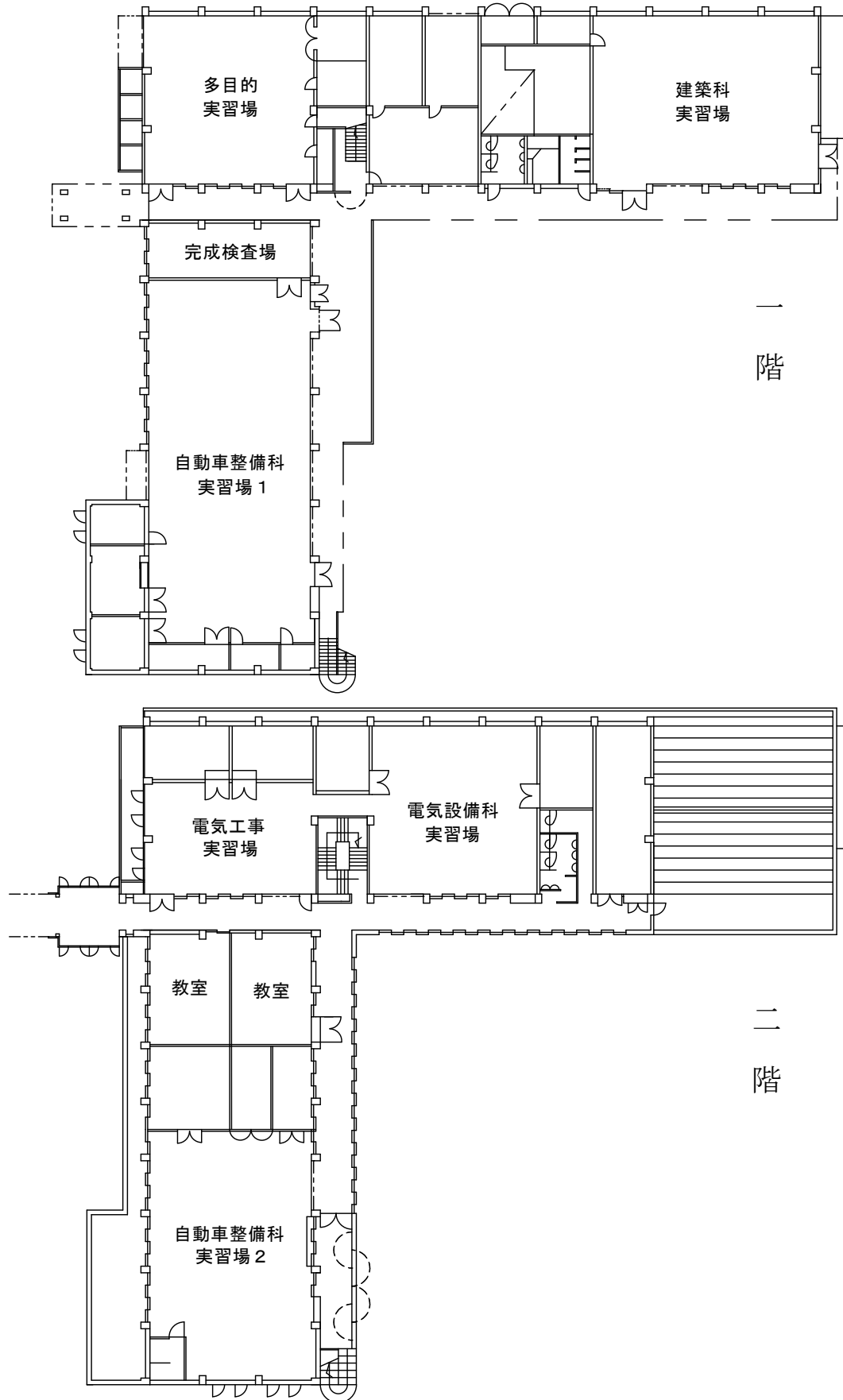
建物配置図



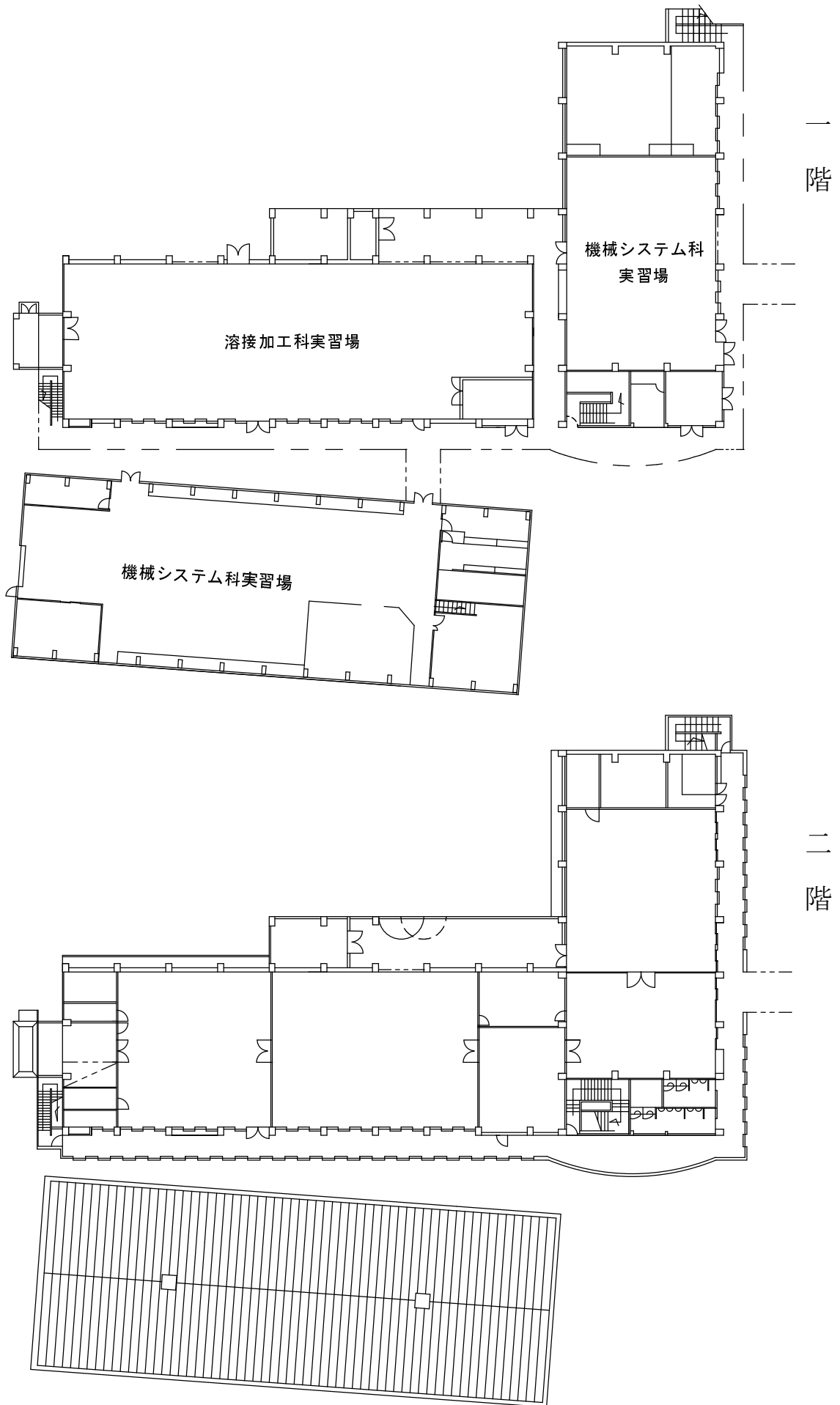
本館棟平面図



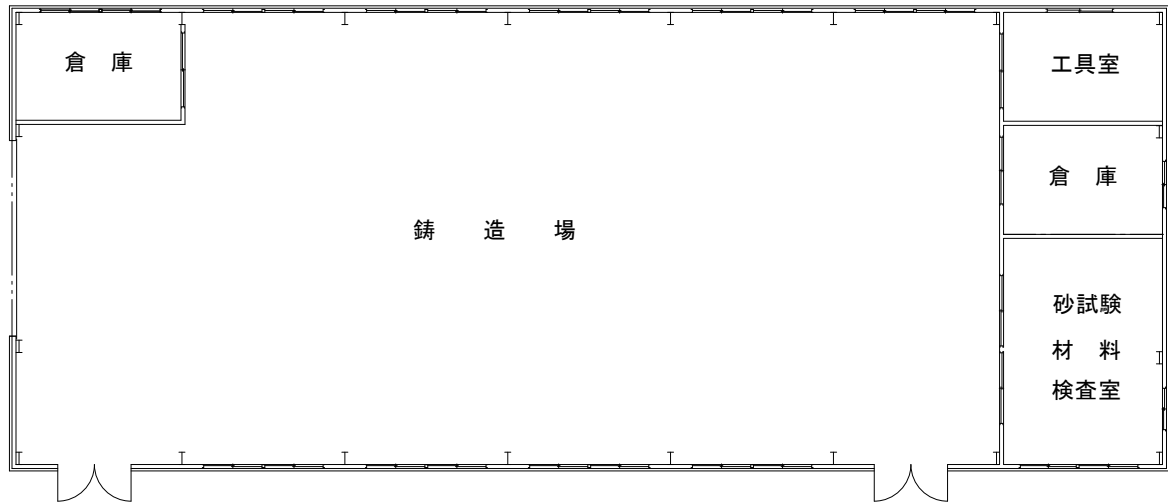
実習棟 - 1 平面図



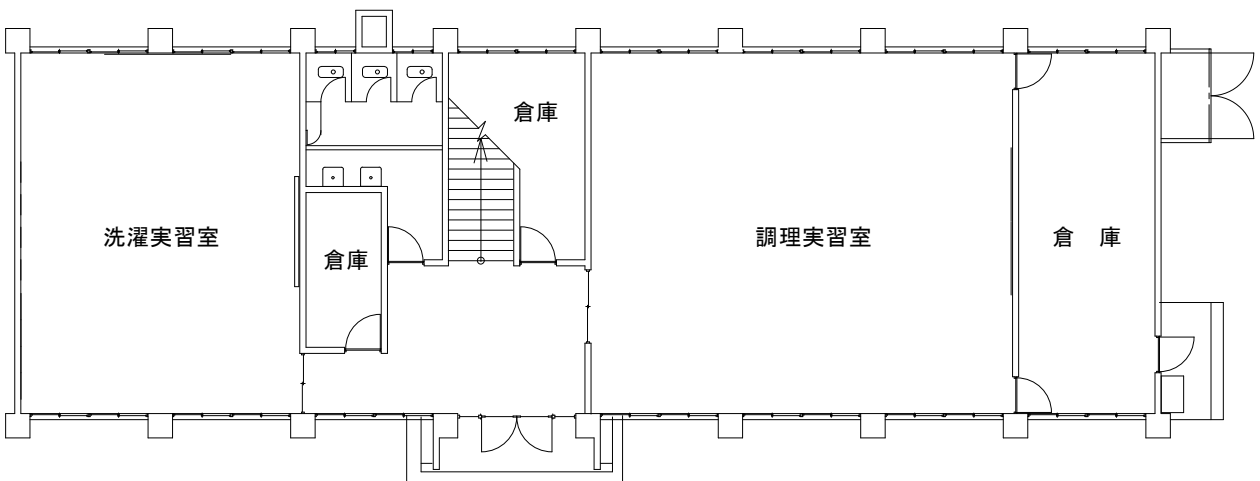
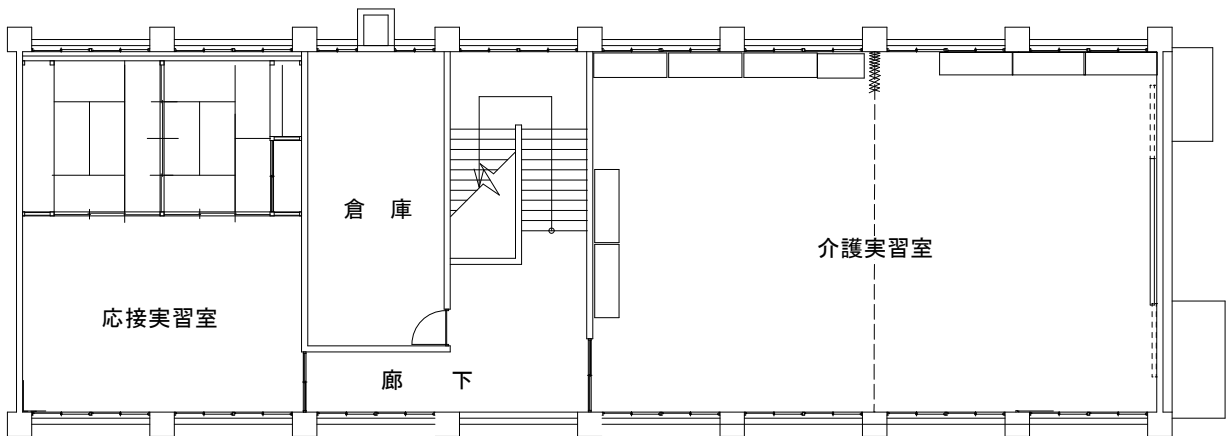
実習棟- 2 平面図



機械システム科鑄造棟



旧介護サービス科実習棟



広島県立福山高等技術専門校案内図

広島県立 福山高等技術専門校

〒720-0092
福山市山手町六丁目30-1

TEL (084) 951-0260 (代)
FAX (084) 951-0261

JR福塩線
・備後本庄駅下車徒歩15分

